

東京都正札シール印刷協同組合

第2回 理事会 議事録

1. 召集年月日 平成26年7月14日（月）※メールにおいては6月9日
2. 開催日時 平成26年7月17日（木）18時～19時
3. 開催場所 東京都北上野2-25-4
東京シール印刷会館 3階「会議室」
4. 理事総数 16名
5. 出席理事数 14名
6. 出席理事の氏名 市園幸裕、小林淳史、齋藤和則、宍戸伊助、柴田和夫、
鈴木健二、田中浩一、田中幸晴、馬橋孝悦、三川伊三郎、
森屋則彦、湯澤清巳、吉野雅宏、鷺尾浩一
7. 出席監事の氏名 出席監事はなし
8. 議長の氏名 田中浩一
9. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
該当する理事はいない
10. 議事録作成に係る職務を行った理事の氏名
湯澤清巳
11. 議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決の別及び賛否の議決件数並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）
定刻、湯澤専務理事（事務局長）の司会で開会、田中浩一理事長が挨拶、
田中理事長を議長に議案の審議に入った。

議題1「ラベル組合主催 ミニ機材展への協力」の件

田中理事長が以下説明し、田中議長が諮り、承認された。

東京都ラベル印刷協同組合（以下、ラベル組合）がほぼ毎年開催している「ラベル関連ミニ機材展」に関して、同協組・平山良一理事長から、「今年は、東京都正札シール印刷協同組合及び神奈川県シール印刷協同組合にもご協力をいただき、開催したい旨の要請があった」と経緯・説明（主に来場者減少への対応）があり、諮ったところ、技術委員会を中心に対応していく承認された（近々に三協組担当者による打ち合わせを開催）なお、今回で16回目となる同展は11月15日（土）に都内での開催を予定している。

議題２ 「副資材 運賃」の件

湯澤専務理事が以下説明し、田中議長が諮り、承認された。

組合で取り扱っている「副資材」の運賃（送料）はこれまで購入組合員の負担となっているが、今般のヤマト運輸の大幅な運賃値上げ（２倍～）により、購入組合員の負担が大きくなっていることを踏まえ、「１回の注文時に購入金額合計１万円以上（税込み）の送料（運賃）は組合負担とする。実施は８月１日（金）注文分からとする。なお、本件に関しては、事務局における発送作業の効率化も期待できる。

議題３ 「理事会 開催日時」決定の件

湯澤専務理事が以下説明し、田中議長が諮り、承認した。

平成２６年度後期の理事会開催日を、９月１８日（木）、１１月２０日（木）、平成２７年２月１９日（木）とする。

会場・開始時刻はいずれもシール印刷会館、１８時からの予定。

議題４ 「都助成事業 技術・技能継事業」の件

湯澤専務理事が以下説明し、田中議長諮り、承認された。

東京都中央会から、同会が実施している東京都補助金事業「技術・技能継続事業」への参加要請があった。同事業は、都内産業の存続と発展に資するため、協同組合等が実施する技術・技能の継承に関する取り組みに対して、「１組合当たり５０万円を限度」として、助成対象経費の３分の２以内を助成する事業。該当するケースとして想定されるのは、専門的技術の実施研修（組合員工場を借り上げての研修＝平圧機による印刷、インキ特色練り作業など）または同テーマによる講習会の開催など。テーマの選択等は技術委員会が担当するとともに、中央会担当者と事務局が連絡を取り合い、申請準備を進め、年度内（平成２７年２月１５日期限）に本事業の実施（予算内ならば複数回開催も可）をめざす。

報告事項ほか

所轄委員長及び副委員長がそれぞれ担当委員会の報告、予定等を報告。

３支部長が、それぞれ「第１回支部会」報告を行った。なお、第２回支部会に関して、第２支部が８月２９日（金）（会場未定）、第１支部が９月５日（金）シール印刷会館で、行うことが内定した。第２支部においては報

道各社へも案内を発信し、出席（取材等）を求める。

青年部から、最近の活動について報告があった。

事務局から、「納涼船」（８月１日）への参加要請があった。また、「東北年次大会」（１０月２４日）参加申し込み状況の報告があり、目標数（６２名に達していないことから、理事各位に参加申し込みの協力を求めた。

以上をもって議案すべての審議を終了、田中幸晴・副理事長が閉会の挨拶を述べ、理事会を終えた。

以上